

作成日:2024年5月29日

オキサリプラチン過敏症反応への第一世代、第二世代抗ヒスタミン薬使用による アレルギー発現状況の後方視的検討

1. 研究の対象

2017年1月1日～2023年12月31日の間に大阪急性期・総合医療センターで化学療法を行った患者のうち、オキサリプラチンを使用した患者さん

2. 研究目的・方法

研究目的:オキサリプラチン過敏症反応の予防に対する、第一世代・第二世代抗ヒスタミン薬投与に伴う有用性について検証します。

研究方法:研究対象者の患者背景、過敏症反応、オキサリプラチンの中止理由などを後ろ向きに調査します。

研究期間:倫理委員会承認後～2027年3月31日

「利用又は提供を開始する予定日」2024年8月1日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:年齢、性別、血液検査結果、アレルギー歴、オキサリプラチンのアレルギー出現日、オキサリプラチンの中止理由 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 薬局

研究責任者:薬剤師 倉橋 真弓

電話 06-6692-1201 内線 2140